

さわやかグラウンド・ゴルフ

(国スポ・デモスポ)

競技説明

鳥取県東伯郡泊（とまり）村（現在の湯梨浜町）が発祥のスポーツで、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ホールポスト内に静止した状態「トマリ」までの打数を数える競技です。

高度な技術を必要とせず、ルールも簡単なことから、初心者でもホールインワンを出せる喜びや楽しさが魅力です。特に、距離が短い15mのホールは、ホールインワンが出やすいため見どころのひとつです。

ラウンドを回る際はメンバーと会話を楽しめたり、実際にプレーする際は集中力や調整力を発揮する場面が組み合わさっていたりするなど、魅力は多岐に渡ります。

ルール

様々な出場チームにて構成された1組6名でプレーをします。個人ゲームのため、8ホール（50m、30m、25m、15m × 各2ホール）を1ラウンドとして計2ラウンドを回り、各種別、男女別に、それぞれ合計の打数が少ない順に順位を付けます。

判定は自分自身でおこない、時間の制限はありません。試合中に選手同士でのアドバイスはNG。1打目でトマリ（ホールインワン）になると、合計打数が-3となります。